（別添7）

事業所名　グループホーム愛･愛

作成日：平成　26年　6月　23日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を意識した介護の現場を見直す必要性	職員全員が同一のケアを行えるよう、日常的に各自の意識を高める。	日頃から理念を取り入れたケア方針のもとに、職員と利用者との関係を作る。	1ヶ月
2	6	日頃よりご利用者へ「待ってください。」「座ってください。」などの声掛けを自然としていた。	常に利用者の立場になって考える。	職員間で意識して注意し合うチームワーク作り、常に自分自身の行動を振り返り、ケアの質の向上に努める。	1ヶ月
3	45	利用者や家族の希望や要望通りの入浴支援が行えていない。	・希望、要望に応じられるような入浴支援を行う。 ・シャワー浴の方は湯船に入れるようにする。	・職員が協力し合い、希望されて時間帯に入浴を行える様取り組む。 ・機械浴などの設備を利用する。	1ヶ月
4	2	地域との連携や交流を図る。	地域との交流を積極的に行う。	・生花や絵手紙など、地域で行われている教室にご利用者へ参加して頂いたり、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑにて地域の方を招き、ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝに参加して貰う。 ・イベント開催時は地域の方にお知らせをして参加して頂く。 ・運営推進会議に、利用者家族にも参加して頂く。	1ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。